

薬局をご利用の患者さまへ ～医学系研究のご協力をお願い～

弊社では、慶應義塾大学薬学部医薬品情報学講座と共同で、患者さまにとってよりよい薬物治療の実現を目的として、以下の調査（薬局薬歴に自然言語処理を活用した薬の使用に伴う困難と薬学的ケアの抽出）を実施いたします。なお、本研究で慶應義塾大学に提供する情報は匿名加工情報として取り扱われますが、匿名化処理を行う前の段階において、患者さまの意思を尊重するため、オプトアウトの機会を設けております。自然言語処理とは、人間が日常で使う言葉をコンピュータで処理する AI 技術です。

本調査の目的：

薬局には、薬剤師が患者さまにお薬の説明の際に体調や処方薬についてお伺いした情報の記録（薬歴）が蓄積されています。本調査では、これらの薬歴情報に自然言語処理技術を活用し、お薬の使用に伴う症状や困難（副作用の可能性を含む）や、それに対して行われた薬学的ケアを自動的に抽出する手法の開発を目的としています。

本調査の方法：

本調査では、以下のデータを用いて解析します。

2023 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日までに当薬局に処方箋をお持ちいただき、服薬指導を受けた患者さまの「薬歴」

患者識別子、生年月、性別、郵便番号、現病名、既往歴、アレルギー歴、他科受診、併用薬、禁忌、健康食品／サプリメント／OTC 薬に関する情報、保険種別、要介護状態、処方日、調剤日、医療機関識別子、薬局店舗番号、薬剤師識別子、医師識別子、診療科名、処方内容、服薬指導、疑義照会歴、照会内容、照会回答内容、薬剤師記録（お名前やご住所などのあなたがあなたであるとわかる情報は含まれません。患者識別子、薬局店舗番号、薬剤師識別子、医療機関識別子、医師識別子は研究用の ID に置き換えて匿名化し使用いたします。）

患者さま・ご家族さまで、ご自分（ご家族）の記録を使って欲しくない（この調査に参加したくない）とお考えの方は、薬局のスタッフにお気軽にお申し出ください。スタッフはだれでも結構です。お申し出いただいた患者さまの情報は、研究に使用しません。また、お申し出いただいても、患者さまに不利益が生じることはございません。

本調査により、患者さまの訴えや日常生活上の変化の中から、お薬の使用に伴う症状や副作用の可能性を自動的に把握できるようになることが期待されます。これにより、症状の変化をより早い段階で見出し、適切な対応につなげることが可能になります。将来的には、薬剤師による薬学的ケアの質の向上につながり、患者さま一人ひとりに合わせた、より安全で適切な薬物治療の実現に役立つと考えています。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。この調査は、慶應義塾大学薬学部人を対象とする研究倫理審査委員会ですべて十分検討され、承認されています(承認 NO260415-5)。

【お問い合わせ先】

連絡先：クオール株式会社教育研修本部

住所 〒105-6006 東京都港区虎ノ門 4-3-1 城山トラストタワー 6 階

電話番号 03-6430-9058 連絡先：di-support@qol-net.co.jp

担当者名：長沼 未加

連絡先：慶應義塾大学薬学部医薬品情報学講座

(〒105-8512 東京都港区芝公園 1-5-30)

TEL : 03-5400-2799 連絡先：keiodruginformatics@gmail.com

担当：堀 里子

本研究のご案内に関する Web サイト

<https://www.qol-net.co.jp/know/optout.html>